

8/15

平成21年(2009年)

No.940

広報

むこう

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20 ☎075(931)1111 FAX075(922)6587) ●編集 秘書広報課 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/

折り鶴に託した願い

世界が、ずっと平和でありますように



▲市民代表に折り鶴を託しました



▲「平和への願いを込めて作った折り鶴です。広島へ届けてください。」保育所の子どもたちは大きく元気な声とともに、平和の折り鶴を久嶋市長に手渡しました。(7月16日、第2保育所)

市民の皆様には平和の願いを込めて折っていただいた約25,000羽の折り鶴は、広島市平和祈念式に参列した市民代表の3人(中川さん、長谷川さん、松村さん)の手によって、8月5日「原爆の子の像」にささげられました。

市では昭和59年11月3日、世界の恒久平和を願い「世界平和都市宣言」を行い、人類永遠の平和樹立の決意を表明して以来、様々な取り組みを通して宣言の普及や啓発に努めています。

今もなお世界各地で紛争が絶えることのない中、私たちは唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さを語り継がなければなりません。子どもたちの笑顔がいつまでも輝くよう、平和の尊さを伝えていきましょう。



◀皆様から寄せられた約二万五千羽の折り鶴(市役所ロビー)



▲お礼に折り紙をプレゼント



'09夏の文化資料館ラウンジ展示 「くらしのなかの戦争」



▲「昭和13年 麦刈りの勤労奉仕」(展示写真から)

毎夏、資料館では平和を考えるための催しとして、市民の皆様からご寄贈いただいた戦争に関する資料の展示を行っています。

今年の展示では、勤労奉仕と食料増産をテーマに、出征兵士の留守宅へ手伝いに行ったり、戦中・戦後の作物供出に奔走した人々の姿を、身近な地域の資料や写真で紹介します。

●日時/8月15日(土)～9月23日(祝)、時間はいずれも午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)
※期間中の休館日は、毎週月曜日(9月21日(祝)を除く)および9月1日(火)となります。

☎文化資料館 ☎931-1182、FAX931-1121



◀その他の展示品紹介

- 「昭和20年 供出割当簿」
- 「昭和25年 米供出明細書」
- 「昭和25年 供出完遂記念一升マス」

図書館「平和と人権関連本」

図書館では、8月12日(水)～19日(水)(17日(月)を除く)に平和と人権についての本などをまとめて展示します。

☎図書館 ☎931-1181、FAX931-1081

「平和行動計画」の事業提案を募集

向日市では、昭和59年11月に世界の恒久平和を願って「世界平和都市宣言」を行いました。以来5期23年にわたって平和行動計画を策定するなど、その普及に努めてきました。

今年度、第5期平和行動計画(平成17年度～21年度)の期間が終了することから、次期平和行動計画がより効果的なものとなるよう、広く市民の皆様から事業の提案を募集します。

□計画の基本的な考え方

- ①宣言文の内容の普及・啓発をより一層推進します。
- ②戦争の記憶を風化させないよう、戦争の惨禍を次代を担う若い世代に正しく伝え、平和の尊さについて啓発を図ります。
- ③市民主体による、地道で草の根的な活動を促進し、市民の平和意識の高揚を図ります。

□第5期向日市平和行動計画の主な事業

- 広島市の平和祈念式への市民代表派遣
- 保育園児などの折り鶴作成
- 「平和と人権のつどい」の開催
- 「くらしのなかの戦争展」の開催
- 「平和書道展」の開催

□募集の期間

平成21年8月17日(月)～9月16日(水)

□意見提出方法

郵送、ファックスまたは電子メールで、標題に「平和行動計画」の事業提案と明記の上、ご応募ください。提出様式は任意ですが、住所、氏名、電話番号は必ず記入してください。

□意見提出・問い合わせ先

市民参画課

〒617-8665 向日市寺戸町中野20番地

☎931-1111、FAX922-6587

電子メール sankaku@city.muko.lg.jp

お問い合わせ 市民参画課(内線250)

敬老会へのお誘い



70歳以上の方を対象に開催します。お笑いと楽しいおしゃべりで、初秋のひとときを過ごしませんか。

▲横山ホットブラザーズ

●日時/9月2日(水)3回公演

●場所/市民会館ホール

●出演/歌謡ショー(かわたり京子)、浪曲(京山小圓嬢)、漫才(横山ホットブラザーズ)

●対象/

○第1回(午前10時～)物集女、寺戸北部

○第2回(午後0時30分～)森本、向日台、寺戸南部

○第3回(午後3時～)鶏冠井、上植野、向日、西向日

●マイクロバス/物集女公民館、第4向陽小学校正門前(午前8時55分発)、上植野公民館、阪急バス池ノ尻バス停北側(午後1時55分発)

※詳しくは招待ハガキ(8月下旬に発送)でご確認ください。また、ご来場の際には招待ハガキを必ず持ってお越しください。

※手話通訳、要約筆記を用意します。

☎障害高齢福祉課 高齢介護係(内線345)

「竹の径・かぐやのタベ」のボランティアスタッフを募集します

向日市観光協会では、今年で8回目となる「竹の径・かぐやのタベ」に、竹筒並べや撤収作業など開催当日と一緒に携わっていただけるボランティアスタッフを募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

■開催当日の従事時間

10月17日(土)午後1時～10時
(雨天の場合は翌18日(日)同時刻)

- 場所/「竹の径」と第6向陽小学校周辺
- 対象/18歳以上の方20人程度
- 募集期間/8月17日(月)～31日(月)
- 申込み/郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書き、直接お持ちになるか、郵送またはファックスで向日市観光協会事務局(〒617-8665 産業振興課内 向日市観光協会事務局、FAX922-6587)へ。

応募者多数の場合は抽選を行い、結果を通知します。

※詳しくは、お電話していただくか、向日市観光協会HP (<http://www.muko-kankou.jp>) をご覧ください。

▼ボランティアスタッフ作業風景



お問い合わせ 向日市観光協会事務局(産業振興課内、内線241)



まちの話題

市総合計画審議会

第5次総合計画案を答申



平成22年4月をスタートとする新たな「まちづくり10か年計画」である第5次向日市総合計画を検討してきた総合計画審議会(会長:白幡洋三郎さん、国際日本文化研究センター教授)は7月28日、久嶋市長に総合計画案を答申しました。

今回提出された計画案では、市の将来都市像を「活力とやすらぎのあるまち～みんなでつくる7.67向日(むこう)～」とし、小さくても便利で快適な暮らしを維持し、より良いものにしていくよう、市民みんなで力を合わせてまちづくりに取り組むことをめざしています。

白幡会長は「答申の内容を十分に尊重し、将来都市像の実現に向けたまちづくりを推進されるよう期待します」と述べ、計画案を久嶋市長に手渡しました。

市では、答申された計画案を踏まえて、9月1日からパブリックコメントを実施し、12月議会に上程する予定です。

市民会館・中央公民館 臨時休館のお知らせ

電源設備改修工事のため、次の期間を臨時休館します。

●期間/平成22年2月2日(火)～7日(日)

☎市民会館・中央公民館 ☎932-3166、FAX932-1552



全国消費実態調査

この調査は統計法に基づく調査であり、9月からの3か月間、日々の収入や支出を家計簿に記入していただく方法で全国一斉に実施されるものです。

調査結果は、国民生活の消費構造や所得水準に関する基礎資料となる大変重要な調査です。

対象となったお宅には知事が任命した調査員が調査票を持って伺います。

ご協力をよろしくお願いいたします。

☎総務課 行政係(内線289)

京都府地域力再生プロジェクト 支援事業交付金募集

京都府では、協働して暮らしやすい魅力的な地域にすべく自分たちで活動する「地域力再生活動」を応援しています。

その活動に交付金を支給するため、9月から対象事業を募集します。

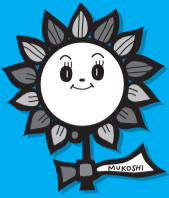
募集要項は、市民参画課や市民協働センター、市内公共施設で配布しています。

※詳しくは京都府のホームページをご覧ください。

☎京都府府民生活部府民力推進課 京都府地域力再生プロジェクト担当 ☎414-4452、FAX451-4230

HP <http://www.pref.kyoto.jp/chiiiryoku/>

くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所への(ファックスはFAX922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所)、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。
※ファックス、郵便物、電子メールには、市役所のどの課(担当課名)へのかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは無料で参加していただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

■ 天文

天体観望会「木星と夏の星雲星団」

- 日時/9月12日(土) 午後7時～9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
- 場所/天文館
- 申込み/9月2日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、官製ハガキまたは連絡用ハガキ代50円を添えて受付へ。往復ハガキでも申込み可。中学生以下の方は保護者同伴。一枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)・・・何も書かないでください

617-0005 向日市天文館 向日市向日町 南山八二の一 向日市天文館 天体観望会係	〇〇〇-〇〇〇〇 代表者住所・氏名 をお書きください	観望希望日 (9月12日) ・代表者住所氏名 ・代表者電話番号 ・全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)
--	----------------------------------	---

↑返信用(表) ↑往信用(裏)

☎天文館☎935-3800、FAX935-4380

■ 講座・教室

子育て応援講座「ゆったり子育てしてみませんか」

■第1回 講演「子どもの自己信頼性を支える家族の役割」■

- 日時/9月17日(木) 午前10時～11時30分
- 講師/服部敬子さん(京都府立大学准教授)

■第2回 実技「リラクゼーション・ストレッチ」■

- 日時/9月29日(火) 午前10時～11時30分
- 講師/梅田一美さん(翠成子バレエ研究所教師、向日市体育指導委員)
- 持ち物/バスタオルまたはヨガマット、タオル、飲み物、動きやすい服装(裸足で行います)

□いずれの講座も□

- 場所/中央公民館
- 対象/乳幼児を育てられている母親20人
- 保育/1歳以上就学前まで(人数に限りがあります)
- 申込み/8月15日(土)から、直接または電話で中央公民館(☎932-3166)へ。定員になり次第締め切り。

京都府こころの健康推進員養成講座

- 開催期間/10月～12月の間の7日間
- 場所/京都府精神保健福祉総合センター(京都市伏見区)
- 内容/講義(こころの病気や障害を持った方への接し方、歴史と現状など)、施設実習
- 対象/原則として次の全てに該当する方
 - ①京都府内(京都市を除く)に住所地がある方
 - ②講座の全課程を受講できる方
 - ③講座修了後、京都府こころの健康推進員として京都府内(京都市を除く)で活動できる方
- 申込み/9月11日(金)(必着)までに、所定の申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送で乙訓保健所福祉室(〒617-0006 向日市上植野町馬立8)へ。
- ☎乙訓保健所 福祉室☎933-1151、FAX932-6910

■ 子育て

子育てサポート「おひさま」

- 日程・内容/○リトミック…9月5日(土)、19(土)
- 親子で新聞紙あそび…9月12日(土)
- ※時間はいずれも午前10時～正午
- 場所/あひるが丘保育園(物集女町北ノ口)
- 申込み/開催日の1週間前までに電話、ファックスであひるが丘保育園(☎921-0005、FAX921-0040)へ。

■ 文化・芸能

市民音楽祭 出演団体募集

- 日時/11月7日(土) 午後0時30分～3時30分(予定)
- 場所/市民会館ホール
- 対象/市内在住・在勤者(年齢を問わず) 概ね10人以上で構成されたアマチュア・コーラス・グループ(市内に活動拠点を置いていること)
- 申込み/8月15日(土)～9月3日(木)(土曜日午後・月曜日を除く)に、所定の申込用紙(市民会館で配付)に必要事項を記入の上、市民会館へ(所定の用紙であれば、ファックス可)。
- ☎市民会館☎932-3166、FAX932-1552

市議会の開催予定

8月25日(火)	本会議(提案説明)/議場
9月4日(金)	本会議(一般質問)/議場
7日(月)	本会議(一般質問)/議場
8日(火)	本会議(予備日)/議場
9日(水)	厚生常任委員会/大会議室
10日(木)	建設環境常任委員会/大会議室
11日(金)	文教常任委員会/大会議室
14日(月)	総務常任委員会/大会議室
17日(木)	本会議(委員長報告・討論・採決)/議場

※時間はいずれも午前10時からです。
※どなたでも傍聴していただけます。
※一般質問の事項は、公共施設などで事前に公表します。
☎議会事務局 庶務係(内線318)

消費生活出張相談の日程変更

- 広報むこう8月1日号で8月28日(金)と案内しましたが、次のとおり変更しましたので、お知らせします。
- 日時/8月25日(火) 午後1時～4時
 - 場所/寺戸公民館
 - ☎環境政策課 市民安全係(内線235、249)

市民の情報掲示板



市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。参加費などの記載がないものは無料です。掲載については、秘書広報課(内線240)へ。

広告

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」に出店している農家が、栽培・収穫した新鮮な野菜や花を直売します。

- 日程/8月23日(日) 午前10時から
- 場所/京都向日町競輪場内 第1投票所前
- 主催/向日町競輪場
- 協力/向日市
- ☎産業振興課(内線238)



気軽に手軽に介護予防

タオルを使って肩こり予防(1)

肩こりは、首から肩や肩甲骨付近の筋肉が緊張して、血行不良を起こしている状態です。仕事のストレスや姿勢を変えることが少ない反復作業など、様々な要素によって、肩や首、背中の筋が緊張していきます。

また、筋の緊張により、血液の流れが滞ることで、頭や腕を支えるための筋も機能低下するため、肩こり

を起こしやすい筋に負担をかけてしまい、さらに肩こりが悪化することにもなります。そのため、肩の周囲を動かし血液循環を促すことで、疲労物質などの老廃物が溜まらないようにすることが大切です。

そこで、今回は、タオルを使った肩こり予防の体操を紹介します。

胸と肩のストレッチ



○タオルの両端を持ち、腕を頭上に伸ばします。この状態で10～20秒間、上に向かって伸ばしたまま止めて、腕をゆっくり元に戻します。

タオル担ぎ体操



①タオルの両端を持ち、常にタオルをピンと引っ張った状態のまま、腕を頭上まで持ちあげます。

②頭上にあげたタオルをかつぐように、肘を曲げて、頭の後ろまで下げます。この状態で10～20秒間、胸を張って止めます。

③肘を伸ばしながら、腕を元に戻して、肩の力をゆっくり抜きます。

体側のストレッチ



○頭上に伸ばしたタオルを左右に倒します。身体を倒した状態で、10～20秒間、体側を伸ばしたまま止めて、身体をゆっくり元に戻します。



※ストレッチは、気持ちのいいところまでとし、筋が伸びている部分を意識しましょう。
※呼吸は止めないで、ゆっくりと行ってください。
※常にタオルの両端を引っ張った状態で一連の動作を行います。引っ張る強さは自分の筋力にあわせて調整してください。
※回数は2～3回くらいを目安にし、自分の身体の状態に合わせて回数を増減してください。

お問い合わせ 障害高齢福祉課(内線345、371)



消費者トラブルにご用心

当選したと誤解させる海外宝くじのダイレクトメール

事例

先日、自宅にオーストラリアからダイレクトメール(直接郵送広告)が届いた。

そのダイレクトメールには、もうすでに海外の宝くじに当選しているの、参加申込書にクレジットカード番号を記載して返送さえすれば、当選金が支払われるかのように書いてあった。

申し込んだ覚えはないが、このダイレクトメールは信用できるのか。(50歳代 女性)

アドバイス

消費者に届いたダイレクトメールには、あたかも海外の宝くじに当選しているかのような記載がされていますが、自分で申し込みをしていないのに当たるはずはありません。注意して読むと実際には当選しているわけではなく、消費者から海外の宝くじ購入代行機関に購入申し込みをさせる文面であることがわかります。

もし安易にクレジット番号を知らせると、一度だけの引き落としのつもりが次々と引き落とされてしまうこともあります。解約をしても請求が止まらないなどのトラブルになる可能性も高いので注意が必要です。

また、国内で海外宝くじを購入することは、法律違反に当たる可能性がありますし、業者が本当に宝くじの購入をしているかどうか確かめることができません。消費者を当初からだます意図を持ってダイレクトメールを送っている可能性も考えられます。

海外宝くじは絶対に申し込まないという心構えが必要です。契約に関することでわからないことがあれば、消費生活相談室までご連絡ください。

■一人で悩まず消費生活相談へ■

専門の相談員による相談を行っています。個人で対処しようとせず、相談をご利用ください。
●相談日/毎週水曜日(午前10時～午後4時)、毎週月・火・木・金曜日(午後1時～4時)
●相談場所/相談室1(市役所本館1階)

■土・日曜日の消費生活電話相談■

緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)
土・日曜日午前10時～午後4時
☎257-9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 環境政策課 市民安全係(内線235、249)

新着図書



今月の一冊

めだま

山田洋次作
鈴木靖将絵
新樹社

けちで有名なべっこう問屋の源兵衛さんが、あの世に旅立った。息子と番頭は大喜び。でも、源兵衛さん、死後も身代を守るため目玉だけ生き残る手術をされていて…。

映画監督の山田洋次さんが5代目柳家小さんのために書いた落語を日本画家がユーモラスな絵本に仕上げた作品です。

■一般図書

- 3分でわかるクリティカル・シンキングの基本
小川進・平井孝志共著 日本実業出版社
- 京都の迷い方 京阪神エルマガジン社
- その先が読めるビジネス年表
『日本の論点』編集部著 文藝春秋
- 自殺予防学 河西千秋著 新潮社
- 地球最後の世代
フレッド・ピアス著 日本放送出版協会
- よくわかる血糖値 益子茂監修 学研
- 『ガラスびん』で作る、おすそわけの保存食の本
主婦と生活社
- 史上最ラクフリージング大革命
村田裕子著 講談社
- 詩が生まれるとき 新川和江著 みすず書房
- ポケットの中のレワニワ上・下巻
伊井直行著 講談社
- カンランシャ 伊藤たかみ著 光文社
- 八朔の雪 高田郁著 角川春樹事務所
- 水曜日の神さま 角田光代著 幻戯書房
- ペルディード・ストリート・ステーション
チャイナ・ミエヴィル著 早川書房

■児童図書

- 自分の答えのつくりかた
渡辺健介著 ダイアモンド社
- 地震の大研究 大木聖子著 PHP研究所
- クワガタムシ観察ブック
筒井学文・写真 偕成社
- うわさのがっこう へんなえんそくのうわさ
きたやまようこ作 講談社
- あるくのがきらいな王さまのはなし
松野正子作 PHP研究所
- 魔法の館にやとわれて
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ作 徳間書店
- あいうえおべんとう 山岡ひかる作 くもん出版
- おせんべたくシー 山崎克己作 偕成社
- あら、たいへん!こんなじかん
おおしまたえこ作 ポプラ社
- 雨をよぶ龍 秋山とも子文・絵 童心社
- はなとひみつ
星新一作 和田誠絵 フレーベル館
- ジョニーのかたやきパン ルース・ソーヤー文
ロバート・マックロスキー絵 岩波書店
- オオカミのおれさまてんさいだいさくせん
メラニー・ウィリアムソン作 小学館

インターネット貸出予約

図書館では、貸出図書などのインターネット予約サービスを実施しています。事前の申込みが必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

HP <http://www.library.muko.kyoto.jp/>

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181